

# 令和2年台風第14号及び前線に伴う大雨による 被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

令和2年10月11日  
8時00分現在  
内閣府

## 1 気象状況（10月11日07:00現在）

### (1) 気象の概況と見通し

- 台風第14号は、11日7時現在、八丈島の南の海上にあって、東に進んでいる。台風は、勢力を弱めながら次第に進路を南よりに変えて、12日には熱帯低気圧に変わる見込み。
- 台風と前線の影響で雨が降り続いたことにより、伊豆諸島南部では記録的な大雨となり、東京都三宅村、御蔵島村に対して10日17時に大雨特別警報を発表した。11日0時30分に特別警報は警報に切り替わったが伊豆諸島南部では土砂災害の危険度の非常に高い状態が続いている。今後も台風や前線の影響により、伊豆諸島では11日昼前にかけて非常に激しい雨の降るおそれがある。
- 台風の接近により、伊豆諸島では、強い風が吹き、大しけとなっている所がある。伊豆諸島では、11日昼過ぎにかけて非常に強い風が吹き、11日夕方にかけて大しけの状態が続く見込み。
- 引き続き土砂災害に厳重に警戒し、強風や高波、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒・注意。

### (2) 大雨等の状況（10月07日00時～10月11日06時）

#### ・主な1時間降水量（アメダス観測値）

東京都	三宅村	三宅坪田	86.0ミリ	10日16時59分まで
東京都	八丈町	八丈島	59.5ミリ	11日0時56分まで
東京都	八丈町	八重見ヶ原	50.0ミリ	11日0時59分まで
東京都	三宅村	三宅島	46.0ミリ	10日17時06分まで
東京都	大島町	大島	40.5ミリ	10日15時05分まで
和歌山県	新宮市	新宮	35.5ミリ	10日12時56分まで
和歌山県	東牟婁郡那智勝浦町	色川	28.5ミリ	10日12時31分まで
三重県	熊野市	熊野新鹿	28.0ミリ	10日12時37分まで
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	23.0ミリ	10日13時08分まで
沖縄県	八重山郡与那国町	与那国島	23.0ミリ	11日4時07分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

東京都	三宅村	三宅坪田	429.5 ミリ	10日 19時 20分まで
和歌山県	東牟婁郡那智勝浦町	色川	373.0 ミリ	10日 13時 10分まで
東京都	三宅村	三宅島	344.5 ミリ	10日 18時 10分まで
三重県	尾鷲市	尾鷲	309.5 ミリ	10日 15時 10分まで
東京都	八丈町	八丈島	284.5 ミリ	8日 23時 40分まで
東京都	大島町	大島	283.5 ミリ	10日 19時 10分まで
和歌山県	新宮市	新宮	259.0 ミリ	10日 13時 10分まで
東京都	八丈町	八重見ヶ原	244.5 ミリ	8日 23時 40分まで
静岡県	伊豆市	天城山	237.0 ミリ	10日 19時 00分まで
三重県	熊野市	熊野新鹿	232.0 ミリ	10日 4時 40分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

東京都	八丈町	八丈島	705.5 ミリ
東京都	八丈町	八重見ヶ原	604.0 ミリ
東京都	三宅村	三宅坪田	599.0 ミリ
和歌山県	東牟婁郡那智勝浦町	色川	552.0 ミリ
東京都	三宅村	三宅島	516.0 ミリ
三重県	尾鷲市	尾鷲	515.0 ミリ
静岡県	伊豆市	天城山	473.5 ミリ
東京都	大島町	大島	467.0 ミリ
和歌山県	新宮市	新宮	460.5 ミリ
三重県	熊野市	熊野新鹿	414.0 ミリ

(3) 強風の状況（10月07日00時～10月11日06時）

・主な風速（アメダス観測値）

東京都	三宅村	三宅島	23.6m/s	（北東）	10日 10時 00分
高知県	室戸市	室戸岬	23.1m/s	（東北東）	8日 15時 31分
鹿児島県	熊毛郡屋久島町	屋久島	21.7m/s	（北北東）	8日 18時 19分
愛媛県	大洲市	長浜	20.4m/s	（北東）	8日 22時 11分
東京都	八丈町	八丈島	19.7m/s	（北東）	8日 19時 48分
鹿児島県	大島郡喜界町	喜界島	19.6m/s	（北北東）	8日 5時 44分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	18.7m/s	（東北東）	8日 18時 59分
鹿児島県	熊毛郡屋久島町	尾之間	18.5m/s	（北北東）	8日 9時 14分
長崎県	壱岐市	石田	18.3m/s	（北東）	8日 15時 20分
東京都	三宅村	三宅坪田	18.2m/s	（東北東）	9日 23時 21分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

鹿児島県	熊毛郡屋久島町	尾之間	36.0m/s	（東北東）	8日 12時 03分
高知県	室戸市	室戸岬	33.7m/s	（東北東）	8日 15時 56分

鹿児島県	西之表市	種子島	32.5m/s	(北東)	8日10時08分
東京都	三宅村	三宅島	30.9m/s	(北東)	10日8時51分
東京都	八丈町	八丈島	30.5m/s	(北東)	8日17時39分
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	30.1m/s	(北東)	10日6時09分
鹿児島県	熊毛郡屋久島町	屋久島	28.8m/s	(北北東)	8日18時12分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	28.7m/s	(東北東)	8日18時43分
東京都	神津島村	神津島	28.3m/s	(北東)	10日0時51分
静岡県	賀茂郡南伊豆町	石廊崎	27.8m/s	(東北東)	10日19時51分

(4) 波浪の状況 (10月7日00時～10月11日06時)

・主な波浪最高値

【国土交通省港湾局所管】

宮崎県	細島港	7.2m	9日15時20分
鹿児島県	名瀬港	6.0m	9日8時00分
GPS 波浪計	高知室戸岬沖	9.2m	9日9時40分
GPS 波浪計	宮崎日向沖	8.1m	9日10時20分
GPS 波浪計	三重尾鷲沖	6.0m	10日4時20分

(5) 潮位の状況 (10月7日00時～10月11日06時)

・主な最高潮位(波浪の影響による短周期変動を除去した値)

なし

2 人的・物的被害の状況 (消防庁情報：10月11日8:00現在)

【人的被害】 和歌山県：重傷 1人(串本町)、兵庫 県：軽傷 1人(神戸市)

【物的被害】 被害報告なし

3 避難指示(緊急)及び避難勧告の発令状況 (消防庁情報：10月11日8:00現在)

都道府県	市町村	警戒レベル4								
		避難指示(緊急)				避難勧告				
		市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯
東京都	神津島村							0	0	0
	三宅村			1	1,553	2,388				
	御蔵島村			1	174	313				
	八丈町						1		土砂災害警戒区域全域	
	小計			2	1,727	2,701		1		
合計			2	1,727	2,701		1			

4 避難の状況（内閣府情報：10月11日8:00現在）

都道府県	避難所数	避難者数
東京都	18	274
合計	18	274

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：10月11日7:00現在）

供給支障戸数：約630戸

○東京電力管内

供給支障戸数：約360戸 供給支障区域：（神奈川県）秦野市

○中部電力管内

供給支障戸数：約270戸 供給支障区域：（長野県）筑北村

○関西電力管内 復旧済み

○四国電力管内 台風に伴う停電なし

○九州電力管内 復旧済み

○沖縄電力管内 台風に伴う停電なし

イ 都市ガス（経済産業省情報：10月11日7:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：10月11日7:00現在）

- ・関係者に対し、週末及び就業時間外を含めた緊急連絡体制の構築を要請。また長期停電も想定した対応について改めて依頼（10/9）。
- ・現時点で被害報告無し。
- ・引き続き情報収集に努める。

エ 通信関係（総務省情報：10月11日8:00現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害情報なし
	NTT 西日本	・被害情報なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害情報なし
	KDDI	・被害情報なし
	ソフトバンク	・被害情報なし
携帯 電話	NTT ドコモ	・被害情報なし
	KDDI (au)	・被害情報なし
	ソフトバンク	・復旧済み
	楽天モバイル	・被害情報なし

(注1) 事業者が把握可能な通信ビルの被害情報を記載。

○防災行政無線

- ・都道府県防災行政無線：被害情報なし。
  - ・市町村防災行政無線：被害情報なし。
- (注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

オ 高圧ガス・火薬類 (経済産業省情報：10月11日7:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

カ 製油所・油槽所 (経済産業省情報：10月11日7:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

キ SS (経済産業省情報：10月11日7:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

ク LPガス備蓄基地、充填所 (経済産業省情報：10月11日7:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

ケ 工業用水 (経済産業省情報：10月11日7:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

コ 放送関係 (総務省情報：10月11日8:00現在)

<地上波(テレビ・ラジオ)>

被害情報なし

<ケーブルテレビ>

地域	事業者名	原因	影響世帯数	現状
静岡県御前崎市の一部	御前崎ケーブルテレビ	停電	約470世帯	復旧済

<コミュニティ放送>

被害情報なし

(2) 土砂災害 (国土交通省情報：10月11日7:00現在)

- ・5件(東京1、三重3、和歌山1)

(3) 道路 (国土交通省情報：10月11日7:00現在)

ア 高速道路

- ・被災による通行止め無し
- ・雨量規制基準超過等による通行止め無し

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め無し

ウ 補助国道

- ・現時点で確認した被災による通行止め 1路線1区間(奈良県(国道369号1区間))

## エ 都道府県道等

- ・現時点で確認した被災による通行止め 6 都県、10 区間  
東京都（土砂崩れ 2）、相模原市（土砂崩れ 1）、三重県（路肩崩壊 1、法面崩落 2）、奈良県（倒木 1）、和歌山県（落石 1、土砂崩れ 1、電柱倒壊 1）、高知県（土砂崩れ 1）

## (4) 交通機関

### ア 鉄 道（国土交通省情報：10月11日6:00現在）

施設の被害等：なし

運行状況：運転を見合わせている路線 計 1 事業者 1 路線  
JR 新幹線 0 事業者 0 路線  
JR 在来線・民鉄等 1 事業者 1 路線

### イ 空 港（国土交通省情報：10月11日8:00現在）

空港施設等の被害

- ・八丈島空港：進入指示等灯火（1灯）が不点灯 運用に影響なし
- ・三宅島空港：出発及び到着ロビーで雨水による水漏れ（運航に影響なし）

旅客及び従業員等の人的被害：被害なし

欠航便

10月 9日：国内線 170 便（ANA18 便、JAL98 便、その他 54 便）  
10月10日：国内線 32 便（ANA4 便、JAL2 便、その他 26 便）  
国際線 2 便（JAL2 便）  
10月11日：国内線 5 便（ANA4 便、その他 1 便）

### ウ 自動車関係（国土交通省情報：10月11日6:00現在）

- ・路線バス 8事業者 31路線運休、1事業者 6路線一部運休
- ・高速バス 4事業者 7路線運休、1事業者 1路線一部運休

### エ 海事関係（国土交通省情報：10月11日5:00現在）

- ・46 事業者 51 航路において運休又は一部運休

## (5) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：10月11日7:00現在）

- ・高齢者関係施設の被害状況  
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・障害児・者関係施設の被害状況  
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・児童関係施設等の被害状況  
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

## (6) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：10月11日7:00現在）

### ア 人工透析

各都道府県に対して、台風の接近に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対

応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（10/8）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

#### イ 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（10/8）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（10/8）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

#### (7) 林野関係（農林水産省情報：10月11日8:00現在）

・三重県紀宝町で林地荒廃1箇所の被害（人的被害なし）、林道施設等1箇所の被害

#### (8) 農作物等の被害（農林水産省情報：10月11日8:00現在）

・現時点で被害報告なし

## 6 政府の主な対応

### (1) 官邸の対応

- ・10月8日 9:20 情報連絡室設置
- ・10月9日 12:30 官邸対策室に改組

### (2) 閣僚会議の実施

- ・10月9日 13:40 台風第14号に関する関係閣僚会議

### (3) 関係省庁災害警戒会議の実施

- ・10月8日 9:20  
令和2年台風第14号及び前線による大雨に係る関係省庁災害警戒会議（第1回）
- ・10月9日 9:20  
令和2年台風第14号及び前線による大雨に係る関係省庁災害警戒会議（第2回）

### (4) 災害救助法の適用

- ・令和2年台風第14号による災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、東京都は2村に災害救助法の適用を決定した。【東京都】島しょ三宅村、島しょ御蔵島村（適用日：10月10日）

## 7 各省庁等の対応等

### (1) 内閣府の対応

- ・10月8日 9:20 内閣府情報連絡室設置
- ・10月9日 12:30 内閣府災害対策室に改組
- ・必要な数の避難所の当初からの開設などを周知するため、「令和2年台風第10号を踏まえた今後の台風における避難の円滑化について（その2）」を発出（10月8日）

## (2) 警察庁の対応

- ・警察庁は、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（10/8 9:20）
  - ※ 官邸は同時刻、官邸情報連絡室を設置
    - ⇒ 警備局長を長とする災害警備本部へ改組（10/9 12:30）
- ・関係都道府県警察では、所要の警備体制を確立（10/8～）
- ・警察庁、管区警察局及び関係都道府県警察は、関連情報の収集等を実施（10/8～）

## (3) 消防庁の対応

- |       |        |  |
|-------|--------|--|
| 10月8日 | 9時20分  | 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次<br>応急体制）      |
|       | 10時14分 | 都道府県、指定都市に対し「台風第14号及び前線につい<br>ての警戒情報」を发出 |
| 10月9日 | 10時17分 | 都道府県、指定都市に対し「台風第14号及び前線につい<br>ての警戒情報」を发出 |
|       | 12時30分 | 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次<br>応急体制）      |

## (4) 防衛省の対応

### 部隊の態勢等

九州・四国・近畿・東海・関東の自衛隊部隊約3,800名、ヘリ約30機を中心として即応態勢

### 連絡員（LO）の派遣状況

東京都（計5名）：東京都庁（5名）

### 情報所等の開設（11部隊）

- 陸上自衛隊（5部隊）
  - 陸上総隊司令部（東京・朝霞）、中央情報隊（東京・朝霞）、東北方面総監部（宮城・仙台）、東部方面総監部（東京・朝霞）、第1師団司令部（東京・練馬）
- 海上自衛隊（2部隊）
  - 第21航空群（千葉・館山）、横須賀地方総監部（神奈川・横須賀）
- 航空自衛隊（4部隊）
  - 中部航空方面隊司令部（埼玉・入間）、第1航空団（静岡・浜松）、航空救難団司令部（埼玉・入間）、浜松救難隊（静岡・浜松）

### 部隊の活動状況

航空機により、三宅島等において、航空偵察を実施

- 海上自衛隊
  - 部隊：第21航空群（千葉・館山）
  - 機体：回転翼（UH-60）×1機
  - 離陸予定時刻：0900（天候状況による）
  - 偵察予定場所：八丈島、御蔵島、三宅島、神津島、新島、大島

- 航空自衛隊
  - 部隊：浜松救難隊（静岡・浜松）
  - 機体：固定翼（U-125）×1機
  - 離陸時刻：0550（0711浜松基地着陸）
  - 偵察場所：三宅島及び御蔵島
  - 結果：三宅島空港北部でがけ崩れ（規模は評価中）あり。状況については、東京都に通報済み。

## (5) 海上保安庁の対応

### ○対応体制等

10月 9日1230 海上保安庁対策本部設置

- ・第三管区海上保安本部

10月 9日1800 警戒配備発令

10月10日1700 第三管区海上保安本部対策本部設置

### ○投入勢力等

- ・巡視船艇等 49隻（延べ：807隻）  
 ≪三宅島・御蔵島周辺海域対応中：3隻、即応待機：46隻≫
- ・航空機 3機（固定翼機1機、回転翼機2機）≪即応体制≫  
 （延べ：77機（固定翼：27機、回転翼：50機））
- ・人員 特殊救難隊 7名（羽田）[即応体制]（延べ：32名）  
 機動救難士 0名（延べ：38名）
- ・機動防除隊 4名（延べ：12名）
- ・リエゾン 東京都2名（延べ4名）

### ○港湾における避難勧告等実施状況

- (1) 第一体制（警戒勧告） 13港（横須賀、京浜等）
- (2) 第二体制（避難勧告） 13港（下田、御前崎等）
- (3) 重要施設周辺海域での錨泊制限等の対応状況
  - ・渥美火力発電所（10月9日0535発令）
  - ・東京ガス扇島LNGバース（10月10日0400発令）
  - ・JERA扇島LNGバース（10月10日0400発令）
  - ・横浜沖錨地（10月10日0400発令）
  - ・南本牧はま道路（10月10日0400発令）

## (6) 総務省の対応

- 10月8日（木）9時20分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- 10月9日（金）12時30分、情報連絡室を災害対策本部（長：大臣官房長）に改組。
- 10月9日（金）、総務省災害関係局長級会議（第1回）開催（メール開催）
- リエゾン派遣
  - ・MIC-TEAM（災害時テレコム支援チーム）を30名程度派遣できる体制を構築。

○ 市町村の行政機能の確保状況（10月10日（土）17：15現在）

- ・市町村の行政機能の確保状況について、大雨特別警報が発令された三宅村、御蔵島村への聞き取りを行ったところ、庁舎への被害はなく、災害対応業務に支障は生じていない。

<事業者等の対応状況>

1. 通信関係

（1）災害用伝言サービス

NTT 東日本、NTT 西日本、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが災害用伝言サービス及び災害用音声お届けサービスを展開中。

(7) 文部科学省の対応

【省内の体制整備等】

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：参事官（施設防災担当））を設置。（令和2年10月8日9時20分）

【事前の対策】

- ・関東甲信地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部地方、沖縄の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和2年10月6日13時29分）
- ・東北地方、関東甲信地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部地方、沖縄の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和2年10月7日14時08分）
- ・東北地方、関東甲信地方、北陸地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部地方、沖縄の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和2年10月8日12時43分）
- ・東北地方、関東甲信地方、北陸地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部地方の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和2年10月9日12時25分）
- ・関東甲信地方、東海地方、近畿地方、四国地方の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和2年10月10日13時25分）
- ・東京都教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和2年10月10日20時11分）
- ・令和2年台風第14号及び前線による大雨に備えて事前に準備が必要な対策や、被害が発生した場合の二次被害を防止するための措置などについて、関係都府県教育委員会に事務連絡を発出。（令和2年10月8日）

## (8) 厚生労働省の対応

### ・医療関係全般

各都道府県に対し、台風の影響による医療施設等の被害情報について EMIS（広域災害・救急医療情報システム）等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼（10/8）。

### ・台風第14号に係る EMIS の運用状況（10月11日6時00分現在）

10月8日 熊本県 EMIS 警戒モードに切り替え。

### <社会福祉施設等関係>

- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、速やかな被害状況の把握と情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報やハザードマップに留意しつつ、台風接近前の早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼（10/8）。

## (9) 農林水産省の対応

- 10月7日(水)、台風第14号の被害に備えた MAFF-SAT の派遣体制を構築

- 関係自治体に対する、ため池の貯留水の事前放流、農作物の被害防止に向けた技術指導の徹底、山地防災情報、漁船の陸揚げ等の被害防止対策に関する通知を10月8日(木)までに発出

- 10月8日(木)、MAFFアプリや省公認のフェイスブック及びツイッターを活用し、直接農林漁業者に対し、農業用施設の点検や機械の避難等は早めに行い、台風に備えることを呼びかけ

### <本省>

- ・大臣官房地方課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置（10月8日(木)9:20）
- ・台風第14号に関する農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会を開催（10月8日(木)）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催（10月9日(金)14:15）  
（大臣が、二次災害への備えや感染症対策を徹底しつつ、事前の備え、被害状況の速やかな把握、応急対応に万全を期すことを指示）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第2回）を開催（10月10日(土)19:00）  
（大臣が、必要に応じプッシュ型の食料支援が実施するように準備を進めること、二次被害に気を付けながら被害状況を把握し、被害を確認したときは、人命第一で応急対策に全力で取り組むことを指示）

### <地方農政局等>

- ・北陸農政局災害対策連絡会議を設置し、連絡会議（第1回）を開催（10月8日(木)13:45）（気象情報の注視、情報共有体制の確認）
- ・近畿農政局災害対策連絡会議（第1回）を開催（10月9日(金)15:00）  
（気象情報の注視、情報共有体制の確認）

- ・ 関東農政局災害対策本部幹事会を設置、開催（10月9日（金）15:45）
- ・ 東海農政局災害対策本部員等連絡会議（第1回）を開催（10月9日（金）16:15）  
（気象情報の注視、情報共有体制の確認）
  - ・ 関東農政局災害対策本部を開催（10月10日（土）19:40）

【地方公共団体等に対する情報提供】

<10月6日（火）>

- ・ 農村振興局が「台風第14号接近に伴う事前点検及び被災箇所における応急対策の実施について」を通知
- ・ 水産庁が「台風第14号の接近等に伴う水産関係施設の被害防止に向けた対応について」を通知
- ・ 水産庁が「台風第14号に対する備えと被害報告等について」を通知

<10月7日（水）>

- ・ 大臣官房が「台風第14号に対する対応について」を通知
- ・ 生産局及び政策統括官が「台風第14号接近等に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について」を通知
- ・ 経営局が「台風第14号の接近等に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業保険の対応について」を通知

<10月8日（木）>

- ・ 林野庁が「台風第14号接近に伴う山地災害の未然防止について」を通知
- ・ 林野庁が「台風第14号接近に伴う山地災害等に備えた対応について」を通知
- ・ 水産庁が「台風第14号の接近等に伴う大雨による被害に対する迅速な水産多面的機能発揮対策事業の活用について」を通知

<10月9日（金）>

- ・ 林野庁が「台風第14号接近に伴う林道施設災害及び森林災害発生時の初動対応について」を通知

(10) 経済産業省の対応

■東京電力管内

○対応体制の規模

- ・ 巡視体制 約900班（約1,850人）
- ・ 復旧体制 約9,000人（内工事会社 120班（約500人））

<下記体制は構築可能>

- ・ 巡視体制 最大1600班体制
- ・ 三宅島（隣島の御蔵島もカバー）の体制  
三宅島：8人（東電社員4名、工事会社4名）

■中部電力管内

○対応体制の規模

- ・ 巡視体制 約650班（約1,290人）

- ・復旧体制 約 750 班 (約 3,760 人)

#### ■関西電力管内

##### ○対応体制の規模

- ・巡視体制 約 870 班 (約 1,750 人)
- ・復旧体制 約 450 班 (約 2,200 人)

##### ○対策組織の設置状況

(本社) 10月9日(金) 10:00 警戒本部設置

#### ■四国電力管内

##### ○対応体制の規模

- ・巡視体制 約 560 班 (約 1,120 人)
- ・復旧体制 約 200 班 (約 1,000 人)

#### ■九州電力管内

##### ○対応体制の規模

- ・約 200 名体制にて対応中 (関係会社等を含む)

<下記体制は構築済>

- ・巡視体制 約 275 班 (約 550 人)
- ・復旧体制 約 400 班 (約 1,600 人)

##### ○対策組織の設置状況

(本店) 10月8日(木) 14:10 設置 (10月9日 17:00 解除)

(長崎エリア) 10月8日(木) 17:10 設置 (10月9日 17:00 解除)

(鹿児島エリア) 10月8日(木) 14:10 設置 (10月9日 17:00 解除)

#### ■沖縄電力管内

##### ○対応体制の規模

- ・巡視体制 約 240 班 (約 520 人)
- ・復旧体制 約 50 班 (約 288 人)

### (11) 国土交通省の対応

○ 10/9 16:30 大臣指示

##### ○会議開催状況

10/8 10:30 災害対策連絡調整会議

10/9 10:30 災害対策連絡調整会議

10/9 16:30 第1回幹部連絡会議

### (12) 気象庁の対応

- ・東京都(三宅村、御蔵島村)に大雨特別警報を発表(10/10 17:00 発表、10/11 00:30 警報へ切替)
- ・気象庁本庁記者会見(10/10 18:00)
- ・各地の気象台では、台風説明会等の実施により、自治体や報道機関に警戒を呼びかけている。

- ・10/6以降、気象状況の見通しについて解説するため、JETT（気象庁防災対応支援チーム）を以下の1都18県1村へ派遣。本日10/11は東京都へ1名派遣。  
（派遣先：沖縄県、沖縄県南大東村、鹿児島県、宮崎県、愛媛県、徳島県、鳥取県、奈良県、兵庫県、滋賀県、三重県、静岡県、山梨県、長野県、神奈川県、東京都、千葉県、群馬県、栃木県、茨城県 のべ41名）※TEC-FORCEの内数
- ・気象庁災害対策本部会議（10/10 19:30）
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

### (13) 環境省の対応

#### 【省全体関係】

- ・環境省災害情報連絡室を設置（10月8日9時20分）

## 8 都道府県における災害対策本部の設置状況

【愛知県】 10月9日 21時10分 設置 → 10月10日 19時50分 廃止  
 【三重県】 10月9日 16時00分 設置 → 10月10日 18時41分 廃止